

**令和5(2023)年6月**

**軽自動車新車販売速報**

令和5(2023)年7月3日

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：赤間俊一、略称：全軽自協）の調べによる令和5(2023)年6月の軽自動車新車販売台数(新車新規検査台数、トレーラー等を除くナンバーベース)は、全体で132,925台、前年同月比2.0%増となり、10か月連続のプラスとなりました。

車種別では、乗用車が105,273台で前年同月比7.0%増(10か月連続増)、貨物車が27,652台で同13.5%減(12か月ぶり減)。貨物車の内訳は、ボンネットバンが3,244台で前年同月比15.3%増(11か月連続増)、キャブオーバーバンが14,871台で同7.3%減(13か月ぶり減)、トラックが9,537台で同27.2%減(2か月ぶり減)となっています。

この結果、令和5年上期(令和5年1月～6月)の新車販売台数は886,265台、前年同期比10.7%増となり、上期としては2年ぶりのプラスとなりました。

上期販売台数の内訳は、乗用車が678,967台で前年同期比12.8%増(2年ぶり増)、貨物車が207,298台で同4.5%増(2年ぶり増)。貨物車の内訳は、ボンネットバンが23,414台で同35.8%増(4年ぶり増)、キャブオーバーバンが106,658台で同6.7%増(3年連続増)、トラックが77,226台で同4.8%減(2年連続減)となっています。